

第77回大分県発明くふう展
作品説明書

記入不要

【作品名】

両面熊手

【発明のポイント】(発明のきっかけ、特徴、くふうした点など)

自宅の庭をそうじをしている時、たぐさんの落ち葉をすばやく、かんたんに使えようと考えました。特ちょうは、ゴミの量やどんな場所でも使えるように、あつめるつめのちがう二つの熊手を一つにしました。つめを長く丈夫に作りました。

【使い方・説明図】(絵や写真などを使用してもかまいませんので使い方をわかりやすく説明してください。)



たぐさんの落ち葉も、長いつめですばやくかんたんにあつめる事ができます。



砂利の上も、落ち葉だけを長いつめで、きれいに集める事が出来ます。

長いつめは、9cmにまげて作りました。

つめの長さは、いろいろためました。が、9cmが一番使いやすかったです。



少ない量のゴミの時や、二まがりゴミをあつめる時は、小さい方の熊手であつめると便利です。



集めた落ち葉は、長いつめでかんたんに、大量のゴミをかかえる事ができます。

長いつめの先は、あかくなきようにまげて丸くしました。

※作品の大きさ ~ たて(12)cm よこ(35)cm 高さ(96)cm

◆作品制作者◆

氏名	木 弘 幸	学校名	おさし東小 学校 (5 年)
氏名		学校名	(年)
氏名		学校名	(年)

※ 「作品説明書」は「応募用紙」と併せて大分県発明協会事務局へ郵送または FAX にて提出ください。